

1	審議会名	平成30年度第2回西部公民館運営審議会
2	日 時	平成31年3月27日(水)午後6時30分から午後8時15分まで
3	会 場	上田市西部公民館第5学習室
4	出席者	松本千恵子会長 小市武志副会長 茨木信行委員 溝口悦子委員 山崎順子委員
5	市側出席者	滝沢館長、中村次長、中部主査、滝沢主事、松山社会教育指導員、滝沢社会教育指導員
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成31年3月28日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (事務局)	
2	あいさつ (会長)	
3	審議事項	
	(1) 公民館の利用状況について	
	(事務局)	一昨年8月に仮開館し、去年1月に竣工式実施。以降の利用件数、利用者数が前年比に対し伸びている。平屋で駐車場が広いため利用しやすいことから、利用件数は月ごとに比較すると2～6割増加している。利用者団体も増加しており、平成30年度は前年比4割増になると考えている。
	(委 員)	利用がかなり伸びているが、施設はいっぱいいっぱいの状況か、それともまだ空きはあるか。
	(事務局)	ホールについては、一般の団体は大きな催し等で土日に希望していることが多いので、予約が重なってしまうケースもある。高齢者は、夜間はあまり利用しないので、夜間の会議室等は空きがある。
	(委 員)	これから団体や利用者の数は伸びるか。
	(事務局)	他館を見ると施設が新しくなったところに利用者が集中した。西部公民館は旧上田地域の公民館で一番最後に新しくなったので、他の公民館ほど利用者は集中していない。大きなイベントがあると利用者は伸びる。ただ、平日は利用者団体が活動していることが多く大きなイベントは難しく、丸一日とすることは難しい日もあるので、極端には伸びないと予想している。
	(委 員)	利用者はどの年齢層が多いか。
	(事務局)	平日昼間は60～70歳代、また子育て世代の利用が多い。働いている人は少ない。
	(委 員)	利用者が増加しているのはいいが、ある時期に来たら一気に落ちるのでは。
	(事務局)	過去の利用状況を見ると団体数はあまり変化していないが、利用者数は減少している。団体の構成員が減っており、若い世代が入ってこない。どの館も同じ傾向にある。
	(委 員)	利用者から利用しづらいという要望はあるか。
	(事務局)	館に対して利用しづらいという要望は今のところはない。ただ、使用報告書に、前の団体が使用した部屋を掃除していないという報告が上がる場合が何件かある。
	(2) 平成30年度西部公民館事業の主な実績	
	(事務局)	事業状況について、一括説明を行う。
	(委 員)	学校支援ボランティアについて、どんな活動をしているのかを地域の人にもっと知ってもらいたい。学校内での活動内容を公民館に掲示し、活動内容が分かれば

参加者も増えるかもしれない。掲示等で学校と公民館のやりとりをもっと増やしたい。

(事務局) こんな活動がある、ボランティアを募集している、ということを目立つ形で掲示が出来ればと思う。検討していきたい。

(委員) 公民館で実施したボールペン字講座や芳泉寺での講座には人気があり、ワイン講座は参加者が少なかったとのことだが、要因は何か。

(事務局) ボールペン字講座は年賀状の時期に合わせ、内容を絞り時期を調整したため申し込みが多かった。芳泉寺はプレスリリースをした結果、新聞に掲載された影響が大きかったと思う。ワイン講座は連続講座で曜日を揃えられなかったことや、自動車を運転して館に来ることが出来なかったため、申込が少なかったのではないかと思う。

(委員) まちづくりの会の寝たきりにならない体操は年に何回開催しているか。また回数を増やす予定はあるか。

(事務局) 今年度は1回開催したが、来年度は部会で隔月で行うという話が出ている。

(委員) 健康志向のものは関心が高いと思う。人数の大小が成功ではないので、地域からニーズを吸い上げて、狙いに沿う様な講座運営をしていただきたいと思う。

### (3) 平成 31 年度西部公民館事業の主な計画について

(事務局) 事業状況について、一括説明を行う。

(委員) まちづくりの会と自治会連合会、公民館、それぞれの事業があるが、連携も必要になってくるのではないか。他の地域の状況はどうか。

(事務局) 連携ということ言えば、まだ連携できていない。自治センターごとに住民自治組織が配置されており、公民館との連携がないところもある。

(委員) 事業が重なるところもあるので、何をどこでやるべきなのか、整理をしていかなければならない。

(事務局) 現在はまちづくりの会の組織が立ち上がったばかりで、過渡期的な状況である。

(委員) 一般市民はまちづくりの会が自分と直結している感触がない。会に全く関わっていない市民にとって、自分事にとらえられるかどうか。温度差があると思う。距離を縮めるようなこと、何かないのか？、と思う。

(事務局) まず周知、情報発信に力を入れたい。ホームページも作成したが、高齢者にどう伝えられるかが課題。自分に興味のないことだと人は集まらない。情報提供して徐々に広めていきたい。

### (4) その他

(事務局) 定期送達の見直しについて説明

(委員) 公民館だよりを回覧にすると読まなくなるのではないか。回覧だと控えを取らなければ手元に残らないので、講座等の申込みが不便になる。各戸配布は継続した方がよい。

## 5 閉 会

\* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

\* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。